

豊中市の環境保全

令和元年度版（2019年度版）

～豊中市における公害の現況と対策～

豊 中 市

はじめに

豊中市は、自然と共存しながら安全で安心して生活できるまちづくりのために、市民や事業者、NPO、行政の協働とパートナーシップにより環境の改善に向けた取り組みを行っています。

一方、社会情勢や生活様式の変化に伴い、私たちを取り巻く公害・環境問題は、産業型公害から自動車交通公害などの都市・生活型公害のウエイトが高まり、窒素酸化物等の大気汚染、自動車交通公害、近隣騒音、建設作業騒音など、都市生活に起因する問題もクローズアップされています。

また、最近の環境問題は、将来の世代にも影響を及ぼす、アスベストやダイオキシン類などの有害化学物質並びに微小粒子状物質（PM2.5）など地域を越えた環境汚染のほか、地球温暖化やオゾン層破壊など地球規模の問題が深刻化しており、国境を越えた環境保全への取り組みが求められています。

これからも、「豊中市環境基本条例」や「豊中市環境の保全等の推進に関する条例」に基づき、多様化傾向にある環境問題への対応をはじめ、地球温暖化の防止や自然環境の保全などに取り組むとともに、開発事業における環境負荷の低減等に向けて、鋭意努力していきます。

今回発刊しました「豊中市の環境保全・令和元年度版（2019年度版）」は、平成30年度に豊中市が実施しました環境施策の取り組み状況や結果などをまとめたものです。

この冊子が、多くの市民の皆さんの公害・環境への認識と理解を深めていただくための資料として、ご活用していただければ幸いです。

令和元年（2019年）11月

豊中市環境部環境政策課

目 次

第 1 章 豊中市の概要	1
第 2 章 環境保全の歩み	3
第 3 章 大 気 汚 染	5
1. 大気汚染の状況	5
2. 有害大気汚染物質	23
3. 気象測定結果	25
4. 光化学スモッグ	26
5. アスベスト（石綿）	28
6. 大気汚染の防止対策	29
第 4 章 水 質 汚 濁	30
1. 公共用水域	30
2. 地 下 水	36
3. 水質汚濁の防止対策	36
第 5 章 土 壌 汚 染	38
第 6 章 騒 音 ・ 振 動	41
1. 環境騒音	42
2. 騒音・振動の防止対策	43
3. 航空機騒音	47
第 7 章 地 盤 沈 下	49
第 8 章 悪 臭	51
第 9 章 ダイオキシン類	54
第 10 章 自 動 車 公 害	56
第 11 章 化学物質・PRTR制度	60
1. 私たちの生活と化学物質	60
2. PRTR制度のしくみ	60
3. 市民・事業者・行政のそれぞれの役割	61
4. PRTRデータの概要	62
第 12 章 公 害 苦 情	63
1. 公害苦情の対応方法	63
2. 公害苦情の発生状況	63